

すぎなみ大人“熟”してる？

Jukusiteru? TIMES'16

第8号

平成28年9月24日発行
発刊元：塾熟出版（事務局）

東京都杉並区梅里 1-22-32(社会教育センター内) TEL 3317-6621 FAX 3317-6620



8月24日
水曜夜コース
受講生10名

本日の流れ

- 夏遊びの実践発表
- プチレクチャー
- 次回夏遊びの計画

第7回 すぎなみヘルシーアソビノベーション：中間報告

▼ 夏遊びの実践発表！

本日の講座は、「夏遊び」の実践発表からスタート！8月6日の「ラジオ体操後の朝ご飯」(右写真上)では、朝6時半に蚕糸の森公園に集合し、いつも集まっている(であろう)一般の方々に交じってラジオ体操の歌(?)を元気よく合唱しながらラジオ体操を行い、体操後にはみんなで持ち寄り朝ごはん会が開催されたようである。出合さんのパンが好評だったとのこと！

8月8日は「阿佐ヶ谷七夕まつりからはじめよう！～すぎなみまち歩き！」が開催(右写真中)され、パールセンターに吊り下げられたハリボテ(大人塾卒塾生が制作したもの!)を見ながら阿佐ヶ谷近辺のまち歩きを行ったようである。昨年度のアソビノベーション受講生とのつながりも生まれたようで懇親会も大いに盛り上がったことが発表写真からもうかがえた。

また、8月21日は大人塾卒塾生もブースを出す「庚申みちくさアート市@高円寺庚申通り商店街」で、めぐめぐさん先導によるチアダンスで各ブースを踊りながら紹介するパフォーマンス(右写真下)について動画付きで報告された。大人塾の年度やコースの垣根も越えたようだ！



↑ラジオ体操の様子：出合さん撮影



↑七夕まつりからはじめよう！の様子：高田さん撮影



↑庚申みちくさアート市でのチア！：高田さん撮影

▼ プチレクチャー ⇒ 次回夏遊びの計画を練る！

ゲームにすればうまいく
(ゲームデザイン講座)

- 目標と到達度の可視化 (コレクション、達成度)
- 関心をもてる入り口 (助けてあげよう、危機が迫っている！)
- 世界観、分かち合う仲間
- レベルアップ→世界が広がる (ステージ)
- 一歩先回りしたケア (困った時に助けてくれる)

プチレクチャーでは、ゲーミフィケーションの考え方について広石さんからお話があった(左写真)。ゲームの考え方はいろいろな所に応用ができそうである。

また、次回夏遊びの計画を練る際、今回は1つのテーブルにみんなが集まってアイデアを出し合った。それぞれのアイデアがお互いを刺激し合ったようで、いい環境となったようだ。次回までに「ラジオ体操第2弾」「麴料理・へるぷろ庵」などが行われる。これからの動向も楽しみである！(文：瀬山)

感想集

- ・具体的に行動をおこして実際に踊っている所を見せてもらおうとイメージがわかりました。
- ・自称生真面目な私にはとても思いもつかないようなテーマ、アイデア、企画がてんこ盛りで参加することが遊びそのものですね！わくわくしてきました。
- ・人が楽しくなる要素を取り入れることが大切だと思いました。アソビノベーションの展開がこれからどんどん楽しみになってきました。
- ・コンパクトコミュニケーションがとれてよかったです。
- ・リラックスして考えられた！(発言できたー)。1つのテーブルで話せるのがよい♪
- ・1つの机であつまり楽しかった。



↑1つの机の上での話し合い

土曜屋コース
9月3日

だがしや楽校入門編 ～気軽な“みせ開き”でまちに出よう～

第7回 だがしや楽校を終えて、それぞれの気づきを共有しよう

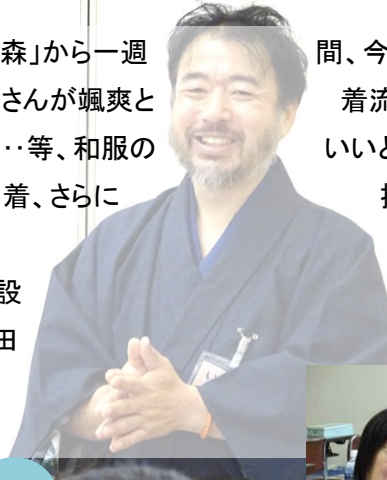
本日の日直
飯田 慎浩さん

「だがしや楽校夏祭り in 蚕糸の森」から一週日直コーナーは、和服好きの飯田さんが颯爽と中にいろいろなものを入れられる…等、和服のために自分で作った布のバッグや巾着、さらに見せてくれた。

蚕糸の森のだがしや楽校では、設ポートまでマルチに活躍された飯田君では、素敵な「自分みせ」をしてくれそうだ。

間、今日はその時の体験を振り返る一日だ。本日の着流し姿で登場！夏は涼しく、冬は暖かい、袖のいいところを語ってくれた。また、和服に合わせる折り紙で作られた美しい紙の船も

営からみせ出しのサ
さん。2 回目の実



飯田さんの手作り巾着や折り紙の船などの作品に感心しきりの受講生

だがしや楽校ふりかえりコメント (抜粋)

- インド人とスカイプで交流してビックリ●子ども向けかと思ったけど、大人が参加してくれた●子どもには難しいかな？と思ったけど、真剣に取り組んで、楽しんでくれた●子どもが少なかった。集客も自分たちがもっと考えた方が良さそう●作ったものを持ち帰る袋を自分で作ったり、中身が見えるケースに入れたり、みんなの工夫に関心！●高校生との交流やスカイプが刺激に。まだまだ頑張らないと思った●割り箸や松ぼっくりを使ったのは、不要品や捨てたもののリサイクルがテーマ。自分の準備で精一杯で、皆で分担するところまで行けなかった。●屋外で、音が響かなかった。場所の設定が難しい●朗読と音楽のコラボができたことが感激●「30円は安いね」など、お金に関する話題をした子どもが何人か。●お金のやり取りが社会勉強になっていることを実感●

後半は、「だがしや楽校夏祭り」の振り返りだ(左記参照)。「みせ出し」の準備から実践の中で、様々な気づきや学びがあったことが伝わってくる。谷原さんは、講座初回で説明した「披露したいモノや体験を媒介にして声をかけあう」、「体験・知恵・感情などを分かち合う」「自由な関係づくり」、といっただがしや楽校のポイントが、今回の「みせ出し」ですべて網羅されていると総括。

さらに、今回の経験を四文字熟語にしてもらった。それぞれ個性がありながら、「だがしや楽校」の持つ楽しさや可能性が見事に表現されている！(文:遠藤)



「だがしや楽校」をイメージする四文字熟語

受講生の「だがしや楽校」への思いと経験が詰まった珠玉の四文字熟語をご覧ください！

商客平等／行楽売幸／改良無限／伸率満載／夏季交集／創楽造喜／無私童心／笑楽共創／知縁結縁／歓喜絶命／協働共育／温故知新／笑声勝金／掛合楽大／豊楽地域／作笑楽考

◆ 大人塾に参加中のオトナたちに聞く (①出身 ②座右の銘・好きな言葉 ③自分のつながり PR)

(水) 石坂 俊子(トコ)

- ① 三重県
- ② 好きなことだけを考え行う
- ③ 名作大人のための紙芝居やっています。「どこでもドアー」「思い出横丁」のおもしろワークやっています。

(水) 土 出会 ユキ

- ① 和歌山
- ② 早寝早起き、禁煙、健康第一
- ③ 即興ピアノができます!!何かあったらお声掛けよろしく!!

(水) 岸上 みち枝

- ① 静岡県
- ② お楽しみはこれから！
- ③ 着物でお出かけ仲間が増えるといいな～。着付のお手伝いはできるかも。

すぎなみ大人塾

・平成 27 年度記録集
・紹介リーフレット
配布中！ご希望の方は社会教育センターまで。